

国家資格キャリアコンサルタント  
学科試験合格問題集 Vol.2  
キャリアガイダンス理論  
&  
キャリアコンサルタント業界編  
厳選 79 問

キャリア魂塾 LINE@でマル秘情報やおトクな特典を Get!



友だち登録は LINE で QR コードを撮影するだけ!

キャリア魂塾

効率がまるで違う!  
キャリア魂太郎のこだわり満載!  
これが「出題される順」に学べる  
合格のための必携問題集!



はじめに


本問題集は『国家試験合格のカギは過去問にあり』というコンセプトの元、国家資格キャリアコンサルタント試験の学科試験問題を詳細に分析し、正答へ至る手法や時間を短縮するポイント、また試験合格だけに留まらない確かな実力を身につけて頂けるよう、受験生の皆様のお役に立つことだけを考え、私が独力で作成した資料です。存分にお役立て頂けましたら幸いです。

本問題集は、私が考える、資格試験問題集に求められる8条件である

1. 見開きであること。
2. 分野別であること（本問題集は、分野別で分冊になっています）。
3. 勉強しなければならない順に編集されていること。
4. 重要な問題については、解説が詳しく、またできるだけ興味をもって学べること。
5. 多肢選択式であること。
6. 余白が多く、書き込みがしやすいこと。
7. 持ち運びしやすいこと。
8. 十分な分量があること。

をクリアするように作成しています。

だからこそ、最も効率よく学習が進められる過去問集として、自信をもっておすすめできます。

また、の部分は、その部分だけで選択肢の誤りが判断できる部分であり、時間の短縮になりますので、ご活用ください。

至らない点もあろうかとは存じますが、ご意見ご感想は真摯に受け止め、以降の資料作成に活用させていただきます。

末筆ではございますが、皆様の合格を心よりお祈り申し上げます。

2019年10月14日 キャリ魂塾 代表 キャリ魂太郎こと田中義人

## 凡例

1. キャリアコンサルティング理論と実際 5 訂版 (木村周著 雇用問題研究会) →木村
2. 新版キャリアの心理学第 2 版 (渡辺三枝子編著 ナカニシヤ出版) →渡辺
3. 資料シリーズ No.165 職業相談場面におけるキャリア理論及びカウンセリング理論の活用・普及に関する文献調査 (労働政策研究・研修機構) →新時代
4. 産業カウンセリング 産業カウンセラー養成講座テキスト (一般社団法人日本産業カウンセラー協会) →産カ
5. 社会人のための産業カウンセリング入門 (宮城まり子編著 産業能率大学出版部) →宮城

## 参考図書等

1. キャリアコンサルティング理論と実際 5 訂版 (木村周著 雇用問題研究会)
2. 新版キャリアの心理学第 2 版 (渡辺三枝子編著 ナカニシヤ出版)
3. 新版カウンセリング心理学 (渡辺三枝子著 ナカニシヤ出版)
4. 資料シリーズ No.165 職業相談場面におけるキャリア理論及びカウンセリング理論の活用・普及に関する文献調査 (労働政策研究・研修機構)
5. 産業カウンセリング 産業カウンセラー養成講座テキスト (一般社団法人日本産業カウンセラー協会)
6. 社会人のための産業カウンセリング入門 (宮城まり子編著 産業能率大学出版部)
7. 構成的グループエンカウンター の理論と方法 (國分康孝著 図書文化)
8. カウンセリングの技法 (國分康孝著 誠信書房)
9. エンカウンター 心とこころのふれあい (國分康孝著 誠信書房)
10. リハビリテーション・カウンセリング (藤田有香著 ナカニシヤ出版)
11. マイクロカウンセリング技法 (福原真知子監修 風間書房)
12. カール・ロジャーズの生涯 (The life of Carl Rogers) (金原俊輔)
13. ロジャーズ選集上下 (誠信書房)
14. 最近のキャリアカウンセリング研究におけるコミュニケーション (労働政策研究・研修機構)
15. 公認心理師必携テキスト (学研)

注 1 : 「中点 (・)」の使用は、書籍によっても異なるため、本書でも統一していません (職業能力開発促進法上は「キャリアコンサルタント」「キャリアコンサルティング」です)。

注 2 : 法令は基本的に平成 31 年 4 月 1 日現在施行されているものを基準とします。

注 3 : 法令等の漢数字記載箇所をアラビア数字にて記載している場合があります。

2019©合同会社インクルーシブ 著作権法違反は法律により罰せられます。

### 0.1.6 回解こう。

最低6回解いてください。だからチェックボックスも6つあります。

#### 解き方



- 1 回目は黄色の蛍光ペン
- 2 回目は赤色の蛍光ペン
- 3 回目は赤ペンで下線
- 4 回目は赤ペンで波線
- 5 回目は暗記ペン赤でキーワードをマーク。
- 6 回目は緑のシートで暗記ペンの個所を思い出しながら解く。

そして「書き込みながら解く」ようにしてください。過去問集は書き込めば書き込むほど、自分だけのオリジナルテキストともいえる過去問集に育っていきます。世界に一冊、あなただけの過去問集を育ててください。

## 0.2. 知ってるだけで得をする！学科試験解答のツボ


- ・試験は100分…1問あたり2分で解答していく必要がある。
- ・4択なので1肢30秒。30秒考えて分からない選択肢は後回しにする。
- ・読んですぐ切れる肢を切っていき、考える肢に時間を回す。
- ・マークシートはまとめて塗らない。なぜなら「塗る時間が足りなくなる」「全てズレる」という悲劇が起こる可能性があるからだ。
- ・マークシート用の新品消しゴムを準備する。→塗り残しによる機械の読み取りミスを防ぎ、なおかつ時間短縮効果が大きいという一石二鳥。
- ・可能な限り出典に当たる。なぜ手間をかけてまで、出典資料をきちんと確認することが大切なのか。法律は改正があり、白書などには統計数字の違いがある。年度の古い過去問集だと正解の肢が誤りになったり、その逆もある。だからきちんと条文や出典にあたる必要がある。
- ・『全て』『必ず』のような言葉はキーワードの可能性が高い。キーワードを見つけたら、その選択肢は切れる可能性が極めて高いため、時間短縮になる。
- ・クライアントよりもキャリアコンサルタントの考えを優先するような記述はキーワードの可能性が高い。

## 0.3. キーワードを見つけたら、速攻で切る！


「簡単に誤りと判断できるキーワード」を含む肢（以下「肢」）は、キャリアコンサルタント試験では意外に多く、200肢中約10%～15%程度、20肢～30肢もある。特に肢は、基本的に考える必要のないようなレベルの低い選択肢であり、時間短縮効果

が大きい。

つまり、次の3つのポイントを理解することで合格がグッと近づく。

①「肢を5秒で切れば、1肢あたり25秒浮くことになり、25秒誤り20肢～30肢、なんと500秒以上、約10分を、「他の肢を考える」時間に回せる。

もちろん中には「全ての」「必ず」というようなキーワードが正解の選択肢もあるだろう。しかしそれはレアケースであり、他の肢が切れないときや、見直しの時間にも考えれば良い

②「知識があり、正答を導き出せる肢」、「消去法で正答を導き出せる肢」、「肢」そして「常識的に正誤が分かる肢」を活用して35問正答すれば良い。

③「消去法で正答を導く」練習は一问一答形式では出来ない。一问一答形式問題集よりも、四肢択一式の問題集の方が良い。

#### 0.4.自己採点をする事！

試験問題は持ち帰りができるので、解きながら自分の解答を控えておく。自己採点して学科が合格していると分かれば、面接ロウプレに集中できる。

## 目次

1.キャリアガイダンス総合：21問 .....	7
2.頻出理論家重点対策.....	53
2.1.シャイン（Schein,E.H.）：7問.....	53
2.2.スーパー（Super,D.E.）：5問.....	72
2.3.サビカス（M. L. Savickas）：4問 .....	84
3.キャリア教育：17問 .....	97
4.キャリア・コンサルティング研究会報告書：3問.....	133
5.職業能力開発基本計画：7問.....	141
6.職業能力開発促進法及びキャリアコンサルタント：15問 .....	153

## 1.キャリアガイダンス総合：21 問

### 1.1.ハヴィガーストの発達課題

発達課題：人生のそれぞれの時期に生ずる課題で、それを達成すればその人は幸福になり、次の発達段階の課題の達成も容易になるが、失敗した場合はその人は不幸になり、社会から承認されず、次の発達段階の課題を成し遂げるのも困難となる課題。

青年期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・両親等からの情緒的独立、経済的独立に関する自信の確立</li> <li>・職業の選択及び準備・結婚と家庭生活の準備</li> <li>・市民的資質に必要な知的技能と概念を発達させる</li> <li>・社会的に責任のある行動を求め、かつ成し遂げる</li> <li>・行動の指針としての価値や論理の体系の学習、科学的世界像と調和した良心的価値確立</li> </ul>
壮年初期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・配偶者の選択・結婚相手との生活の学習・家庭生活の出発（第一子をもうけること）</li> <li>・子どもの養育・家庭の管理・就職・適切な社会集団の発見</li> <li>・市民的责任の負担（家庭外の社会集団の福祉のために責任を負うこと）</li> </ul>
中年期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民的社会的責任の達成・大人の余暇活動を充実する</li> <li>・一定の経済的生活水準の確立と維持</li> <li>・10代の子どもたちが、幸福な大人になれるよう援助する</li> <li>・自分と自分の配偶者をひとりの人間として結びつける</li> <li>・中年期の生理的变化を理解し適応する</li> <li>・老年の両親に適応する</li> </ul>
老年期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・肉体的な強さと健康の衰退に適応する</li> <li>・隠退と減少した収入に適応する</li> <li>・配偶者の死に適応する</li> <li>・自分と同年輩の老人たちと明るい親密な関係を確立する</li> <li>・肉体的生活を満足におくれるよう準備態勢を確立する</li> <li>・<b>満足のいく住宅を確保すること</b></li> </ul>

※乳幼児期・児童期は割愛→乳幼児や児童はキャリアコンサルティングの対象となる可能性が極めて低いため。面接ロールプレイ試験や論述試験で乳幼児を想定した対策を行うことはないですね。「支援が求められるクライアント像」から試験を想定する。これはキャリアコンサルタント試験対策としての基本的な考え方です。

### 1.2.エリクソンの発達理論（ライフサイクル論）

エリクソンは、その年齢に対応する発達課題が達成されなかった場合、それぞれの段階の発達課題を達成できず、危機を乗り越えることに失敗すると、その経験が様々な心の障害の原因となる可能性や、「人」として十分に発達できない可能性があるとし、またパーソナリティには、個性化（その人らしさを獲得する側面）と社会化（社会に必要な言葉やルールを身につける側面）があり、どちらを重視するかは、個人の考え方によって異なるとした。

ライフサイクル論の8段階：頻出論点！！※試験向けに1～3段階は割愛した。

段階	時期	心理的課題	獲得
4	児童期(6歳～13歳)	勤勉性 vs. 劣等感	有能感
5	青年期(13歳～22歳)	自我同一性 vs. 自我同一性拡散	忠誠性
6	初期成年期(22歳～40歳)	親密性 vs. 孤独	愛
7	成年期(40歳～65歳)	生殖・世代性 vs. 停滞	世話
8	成熟期(65歳～)	統合性 vs. 絶望	英知

### 1.3.ユングのライフサイクル的理論

- ① **ライフサイクル**：人生の経過を円環に描いて説明したもの。  
ユングは、ライフサイクル（人生）を日の出から日没までに例え、「少年期」、「成人前期」、「中年期」、「老人期」の4段階に分け、間になる時期は「成人前期と中年期」であり、最大の危機は中年期の転換期にあるとした。
- ② **個性化の過程**：男性は、40歳前後で「人生の正午」を迎え、今のまま、未来が永遠に続かないことに気づく。そして、**40歳以降は、今まで犠牲にしてきたものを、もう一度取り戻していくことが必要（これを成長（人生後半における内面化の過程）とする。）**とした。

### 1.4.マーシャのアイデンティティ・ステータス（達成状況）

マーシャは青年期の発達課題である同一性達成（アイデンティティ形成）について、青年期前期の脱構成化、青年期中期の探求と再構成化、青年期後期の強化という3つの段階を想定し、課題に対処し克服しようとしている様を「**同一性達成**」「**早期完了**」「**モラトリアム**」「**同一性拡散**」の4つに分類した。



### 1.5.ブリッジスによる転機

ある状態が終わり、別の状態が始まるまでの移行の過程（3段階モデル）。

人は、「開始」にばかり目を奪われ、「終焉」を意識せずにいるが、大きな転機であればあるほど、途方にくれたり、虚しい気分になったりといった「中立圏」を経験し、そこから徐々に「新たなはじまり」に向けて気持ちを統合していく。

**第1段階：何かが終わる時（終焉）**

**第2段階：ニュートラル・ゾーン（中立）**

**第3段階：何かが始まる時（開始）**

### 1.6.ニコルソンのトランジションの4サイクルモデル

**第一段階：準備…新しい世界に入る準備段階、例えば昇任しての心構え**

**第二段階：遭遇…実際にその職場など新たな役職で現実の状況に直面**

**第三段階：適応…徐々に仕事、人間関係などの状況や役職に順応**

**第四段階：安定化…役職にもなれ、落ち着いていく段階**

### 1.7.フランクルの「夜と霧」

フランクルは、ナチスドイツによるアウシュビッツ収容所体験を描いた『夜と霧』によって、実存分析の考え方を広めた。

「夜と霧」とは、訳者 霜山徳爾が付けた表題。夜陰に乘じ、霧にまぎれ、人々が連れ去られ、消え去った歴史的事実を表現する言い回しとされる。

原題は「…trotzdem Ja zum Leben sagen(…それでも生に然り"Ja"と言う)。「Ja」はいわゆる「Yes」。残念ながら試験には出ないが、第二次世界大戦の爪痕は今もなお世界中の人々に大きな影響を与え続けている。

### 1.8.シュロスバーグの転機と4S理論

これまでの（キャリア）発達理論では、ある年齢段階において人々が共通に遭遇する出来事や課題があり、そうしたライフ・イベントや課題を乗り越えながら人は次の発達段階（ステージ）に移行していくと考えてきた。

**それに対して、シュロスバーグは人生をさまざまな転機（トランジション）の連続として捉える。**

シュロスバーグの理論では、転機に際してはそれを見定め、自身のリソース（4S）を点検した上で対処することが求められる。

### 1.8.1. 転機のタイプ

転機はイベント型とノンイベント型に分けられ、共に転機と捉える点が特徴。

**イベント型**：予期したこと、期待したことが起きること

就職、転職、失業、引越、結婚、出産、病気、親族の死等、一方、を

**ノンイベント型**：予期したこと、期待したことが起きないこと。

希望した会社に就職できない、昇進できない、結婚できない、子どもができない等

※なお、渡辺三枝子によれば、転機のタイプは「予測していた転機」、「予測していなかった転機」、「期待していたものが起こらなかった転機」の3つである。（渡辺 P193）

### 1.8.2. 転機のプロセス

転機は、下記の3つのプロセスに分けられる。

- ① 転機の始まり（喪失や否認）
- ② 転機の最中（空虚と混乱）
- ③ 転機の終わり（嘆き、受容）

こうした視点を持ち、転機を客観的に把握出来るようにしている。

### 1.8.3.4 Sモデル

シュロスバーグは、転機に直面した際にこれを乗り切るために利用できる内的資源を状況：Situation、自己：Self、周囲の支援：Support、戦略：Strategiesの4つに分類した。この頭文字をとって、**4 Sモデル**と呼ぶ。

- ① 状況：Situation 原因
- ② 自己：Self 仕事の重要性…自己理解だけではなく**仕事理解をも含む概念**。
- ③ 支援：Support 良い人間関係
- ④ 戦略：Strategies

【MEMO】

□□□□□問1 難問!(\*\_\*;

エリクソン (Erikson, E.H.) による発達論及び青年期に関する次の記述のうち、誤っているものはいくつあるか。

1. エリクソン (Erikson, E.H.) は、青年がアイデンティティを形成するために、どのような大人になりたいかを模索し、理想とする自己定義を他者や社会に対して試す方法を「役割実験」とした。
2. アイデンティティの拡散とは、アイデンティティを確立する過程でつまずくことである。アイデンティティ拡散には、自意識の過剰、選択の回避と麻痺、対人距離の失調、時間的展望の拡散、勤勉さの拡散、否定的アイデンティティの選択などがある。
3. アイデンティティの確立では、社会化よりも個性化の方が重要な課題である。
4. 青年期の発達課題である「同一性」は、自分が何かを失うのではないかという不安を持つことなく、自分の同一性と他者の同一性を融合させる能力である。

1. 1つ
2. 2つ
3. 3つ
4. 全て適切である。

**注目！エリクソンは、アイデンティティ（自我同一性）を中核として人間の生涯全般を捉えるライフサイクル論に基づき、心理社会的発達を個体発達分化の図式（Epigenetic chart）に表した。**

1. 正しい：アイデンティティは、自己や他者の経験から学んだりするなかで、確立されていくとした。具体的には、これまで体験してこなかった立場、役割、活動を体験する「役割実験」などを通じて自分を理解する方法などがある。
2. 正しい：アイデンティティの拡散とは、アイデンティティを確立する過程でつまづくことである。アイデンティティ拡散には、自意識の過剰、選択の回避と麻痺、対人距離の失調、時間的展望の拡散、勤勉さの拡散、否定的アイデンティティの選択などがある。
3. 誤り：パーソナリティには、個性化と社会化の側面があるが、**この2つのうちどちらを重視するかは、個人の考え方によって異なる。**
4. 誤り：設問は、初期成人期の発達課題である「親密性」についての説明である。

答：2

### PowerUP！：エリクソンの発達論をマスターしよう！

- ① 個性化＝その人らしさを獲得する側面
- ② 社会化＝社会に必要な言葉やルールを身につける側面
- ③ アイデンティティの拡散：アイデンティティを確立する過程でつまづくこと。アイデンティティ拡散には、自意識の過剰、選択の回避と麻痺、対人距離の失調、時間的展望の拡散、勤勉さの拡散、否定的アイデンティティの選択などがある。

エリクソンの発達論は下記表を絶対に押さえる！

段階	時期	心理的課題	獲得
4	児童期(6歳～13歳)	勤勉性 vs. 劣等感	有能感
5	青年期(13歳～22歳)	自我同一性 vs. 自我同一性拡散	忠誠性
6	初期成人期(22歳～40歳)	親密性 vs. 孤独	愛
7	成人期(40歳～65歳)	生殖・世代性 vs. 停滞	世話
8	成熟期(65歳～)	統合性 vs. 絶望	英知

□□□□□問2 難問!(\*\_\*;

エリクソン (Erikson,EH) の発達理論に関する次の記述のうち、**最も正しいもの**はどれか。

1. 青年期の発達課題は、「幸福な社会人生活を送る」ための課題であり、それは社会に承認される形で達成しておくべき課題である。
2. エリクソンは、初期成人期において形成されたアイデンティティ（自我同一性）を基盤と考え、成人期における主たる発達課題を「親密性」、人生の最終的な発達課題を「世代（生殖）性」としている。
3. 「親密性」の失敗は絶望を意味し、死への恐怖、時間感覚の狭まり、自己嫌悪などの不快感が現れる。
4. エリクソンは、「アイデンティティ確立対アイデンティティ拡散」という対立する課題の解決に失敗すると、成人前期の課題である「親密性対孤立」という葛藤の処理に多大な影響があるとした。

1. 誤り：青年期の課題は「（自我）同一性対同一性拡散」であり、自分がどんな人間かを確立することは必要であるが、「社会に承認される形」で達成しておくべきとまでは言えない。
2. 誤り：自我同一性は青年期の課題。また成人期の課題は「世代・生殖性」。また、人生の最終的な発達課題は「統合性」である。
3. 誤り：「親密性」の失敗は「孤独」となる。
4. 正しい：エリクソンは、その年齢に対応する発達課題が達成されなかった場合、それぞれの段階の発達課題を達成できず、危機を乗り越えることに失敗すると、その経験が様々な心の障害の原因となる可能性や、「人」として十分に発達できない可能性がある」と指摘した。つまり、成人期の課題である自我同一性が達成できないと、その次の初期成人期の課題である親密性という課題達成に大きな影響が出ると考えられる。

答：4

## □□□□□問3 普通(‘◇’)ゞ

エリクソン (Erikson,E.H.) が、個体発達分化の図式 (Epigeneticchart) において示した発達課題に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

1. 勤勉性に失敗すると怠惰となる。
2. 親密性に失敗すると孤立となる。
3. 世代性に失敗すると停滞となる。
4. 統合性に失敗すると絶望となる。

1. 誤り：正しくは、勤勉性対劣等感である。
2. 正しい：親密性と孤立は、初期成人期の発達課題である。
3. 正しい：世代性と停滞は、成人期の発達課題である。
4. 正しい：統合性と絶望は、成熟期の発達課題である。

答：1

### PowerUP！：復習・復習・復習あるのみ！

個体発達分化の図式（Epigeneticchart）

段階	時期	心理的課題	獲得
4	児童期(6歳～13歳)	勤勉性 vs. 劣等感	有能感
5	青年期(13歳～22歳)	自我同一性 vs. 自我同一性拡散	忠誠性
6	初期成人期(22歳～40歳)	親密性 vs. 孤独	愛
7	成人期(40歳～65歳)	生殖・世代性 vs. 停滞	世話
8	成熟期(65歳～)	統合性 vs. 絶望	英知